People Tree

2011 年 1 月 11 日

【プレスリリース】

フェアトレードの手編みニットの売り上げ 1 点につき、本 1 冊をネパールの子どもたちに寄贈
「ネパールの子どもたちへ本を届けよう！」キャンペーンを展開

KTS小学校の生徒たち (photo: Miki Alcalde)

フェアトレードの専門ブランド「ピープル・ツリー」は、1 月 14 日（金）～2 月 14 日（月）の期間中、通販、直営店および全国のお取扱店舗（一部除く）にて、ネパールの生産者団体「クムベシュワール・テクニカル・スクール（KTS）」の女性たちが手編みしたニット製品を 1 点お買い上げいただくごとに、KTS 小学校の図書館へ本を 1 冊寄贈するキャンペーンを展開します。

ピープル・ツリーの手編みニット製品の多くを届けてくれる KTS が地域の子どもたちのために運営する小学校では、新たに図書館を設立しましたが、資金が足りずまだ十分な数の本がありません。今回のキャンペーンでは、日本とイギリスのピープル・ツリーから、あわせて全生徒 320 人分の本を贈るのが目標です。

算数、地理、スペリング（英語のつづり）や環境クイズ、物語の本が、子どもたちの学びの環境に大きな変化をもたらします。

ネパールのカトマンズ渓谷にある KTS では、直接・間接雇用あわせて 2,500 人を超える女性たちが手編みの仕事を得ています。フェアトレードによって、生産者は公正な対価の支払い、継続的な仕事の機会、技術指導などに加え、医療・社会的サポート、保育、成人の識字教育、ローンなどのサービスを受けることができます。

■ KTS（クムベシュワール・テクニカル・スクール）について

KTS は、1983 年にネパール・カトマンズで、「ポデ」と呼ばれる最下層カーストのコミュニティを支援するために設立されました。

ポデの人びとは、街路の掃除と人間の排泄物処理を仕事とするよう定められていました。報酬はとても少なく、家庭の残飯しかもらえないこともありました。極度の貧困の中での生活を強いられているため、仕事を変わりたいと思っても、生産手段や技術を持たない彼らには不可能な話でした。

ピープル・ツリーと KTS は、過去 16 年間にわたりパートナーとしてフェアトレードを行ってきました。現在、KTS の売り上げ 7 割がピープル・ツリーからの受注によるものです。ピープル・ツリーは KTS へ技術指導やマーケティング、デザインの支援も行っています。手編みにより、美しい製品だけでなく、女性たちの働く機会が生み出されています。

■ ピープル・ツリーについて www.peopletree.co.jp ■

ピープル・ツリーは、人と地球にやさしい貿易＜フェアトレード＞を行う会社「フェアトレードカンパニー」のブランド名です。ピープル・ツリーはアジア、アフリカ、南米の 15 ヶ国、50 団体が手作りで生産した、自然素材を活かした衣料品やアクセサリー、食品、雑貨などを扱っています。ピープル・ツリーは、WFTO（世界フェアトレード機関・www.wfto.com）の認証を受けており、公正な価格の支払いやデザイン・技術研修の支援、継続的な注文を通じて、環境を害さない持続可能な生産を支えています。イギリスでは 2001 年設立の姉妹会社「People Tree Ltd」が展開しています。

取材のお申し込み、本件に関するお問い合わせは： ピープル・ツリー/フェアトレードカンパニー株式会社 （担当：小野、高井）
電話：03-5731-6671、ファックス：03-5731-6677、メール：pr@peopletree.co.jp

# # #